

【鳥見小学校】平成30年度奈良市通学路安全プログラム対策箇所一覧（R5年8月末時点）

危険箇所番号	小学校名	路線名	箇所名・住所	通学路の状況・危険の内容	対策（検討も含む）	事業主体	対策後状況	備考
1	鳥見	市道西部第892号線 市道西部第909号線	鳥見町三丁目	登下校時に児童が通るには歩道が狭く、児童が溝に落ちてけがををする事故が起きている。	グレーチングの設置	道路建設課	済	溝は浅く水量も少ない
2	鳥見	学校施設	鳥見町三丁目	児童が登下校に歩道橋を通っているが、階段の至る所が崩れていて、つまずいたり、滑ってけがををする可能性がある。穴も開いているところがある。	歩道橋の階段の穴の修繕	市	済	
3	鳥見	鳥見二名線	鳥見町三丁目	学校正門前の横断歩道の位置が数年前に変わっているに対し、横断歩道の標識位置が変わっていない。正門付近は上り坂の後の緩やかな下りであり、自動車がスピードを出す可能性があり、急に止まれないことが予想される。「30」の標識や横断歩道を過ぎた道路に「スピード落とせ」表示がある。	看板の移設	警察	済	
3	鳥見	鳥見二名線	鳥見町三丁目	学校正門前の横断歩道の位置が数年前に変わっているに対し、横断歩道の標識位置が変わっていない。正門付近は上り坂の後の緩やかな下りであり、自動車がスピードを出す可能性があり、急に止まれないことが予想される。「30」の標識や横断歩道を過ぎた道路に「スピード落とせ」表示がある。	ゾーン30の検討→30km規制	警察	済	ゾーン30の実施はできない。30km規制の施工は済。
4	鳥見	西部第900号線	鳥見町三丁目	登下校する児童にとって、道路を横断する場所がまちまちで危険である。自動車等を運転する側からも児童がどこを横断するかわかりにくい状況で事故が起りやすい状況である。	外側線とドットラインの設置	市	済	
4	鳥見	西部第900号線	鳥見町三丁目	登下校する児童にとって、道路を横断する場所がまちまちで危険である。自動車等を運転する側からも児童がどこを横断するかわかりにくい状況で事故が起りやすい状況である。	「スピード落とせ」「通学路」の看板設置	市	済	